

一 般 質 問 通 告 一 覧 表

1	仲 江 孝 丸
2	北 地 稔
3	太 田 徹
4	立 野 仁 徳
5	水 口 崇
6	鈴 木 幸 夫
7	角 將 範
8	島 野 靖
9	吉 村 聡 一 郎
10	橋 爪 和 雄

令和 7 年 第 3 回串本町議会定例会

通告順 1
 通告者 仲江 孝丸

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 野生動物との付き合い方 (1) ツキノワグマへの対応 (2) 野生動物への餌付け・餌やりの問題点 (3) 耕作放棄地の問題点	町 長
2 選挙掲示板 (1) 掲示板の高さの基準をどう考えるか (2) 条例で定める必要性は	
3 カムチャツカ半島地震の対応と教訓 (1) 町の対応 (2) 各自主防災組織の対応 (3) 教訓と今後の取り組み	
4 後期高齢者医療の格差の拡大 (1) 全県統一の保険料設定と給付の格差に関して (2) 串本有田病院の規模縮小にどう対応するのか	

通告順 2
 通告者 北地 稔

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 トルコ共和国と串本町の関係について (1) エルトゥールル号遭難事故135年、日本人テヘラン脱出40周年、串本町・メルシン市、姉妹都市縁組50周年記念に係る和歌山県知事と訪れたトルコ共和国訪問について (2) エルトゥールル号135周年追悼式典について (3) トルコ共和国の姉妹都市と串本町の交流事業について	町 長
2 災害対策について (1) 南海トラフ地震臨時情報防災対応ガイドラインの改定について (2) 風水害に対するインフラ確保の事前対策について	
3 串本町総合運動公園サン・ナンタンランドについて (1) 運動公園の現状について (2) 利用者に快適で安全な環境を提供する対策について (3) 今後の維持管理計画について	教育長

通告順 3
 通告者 太田 徹

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 串本消防署の勤務体制について (1) 定められた隊員数において24時間出動態勢を確保するための勤務体制状況について (2) 救急出動における問題点及び今後の改善点について	町 長
2 串本町内の消防施設の状況について (1) 町内各地域における消防屯所等の現状について (2) 消防団屯所の今後の整備計画について	
3 災害時の避難所の環境について (1) 災害発生時における一時避難場所及び避難場所の現在の状況について (2) 避難所の改善計画について	
4 防災コーディネーターの配置について 配置の目的と主たる業務（役割）について	
5 トルコとの今後の交流について 串本町がメルシン市との姉妹都市縁組となってから50周年を迎えた。また、今回の町長の14年ぶりの訪問及び135周年追悼式典を終えて串本町としての今後の交流について伺いたい。	

通告順 4
 通告者 立野 仁徳

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 地域農業の継業支援策について 6月議会で答弁いただいた支援策の創設、県への要求・協議について、現在まで3ヶ月間の進捗を伺う。また、いつまでにどのような状態を目指し取り組んでいただいているか、或いは当事者である現生産者の協力が必要な事項等あればお答えいただきたい。	町 長
2 中学校部活動地域移行について 来年度の本格移行にあたり、本町としてのグランドデザインをいつまでにどのような状態にするのか、現状からの変更点と新設制度の具合的取組についての指針を伺う。また、保護者や現地域クラブの要望を反映する考えがあるのか、併せて伺いたい。	教育長

3 学校教育について 長期総合計画の教育課題に「生きる力」の基礎・基盤を身につける体制の整備が重要とあるが、このために本町の教育制度として独自に取り組んでいる具体的な点を伺う。 併せて、教育水準・環境の向上とは、どのくらい、何を、どうすることを目指し取り組んでいるのか、具体的な数値目標、状態目標についてお答えいただきたい。	教育長
4 高速 和深 I C について 災害対策・救急の観点からもフル I C 化を望む声が多い和深 I C について、ハーフ I C であることがフル I C のメリットを上回る（ハーフ I C である理由）とはどのような点か。 また、どのような状況があればフル I C 化ができるのか。	町 長
5 町内住宅環境の置かれた状況に対する本町の考え方について 町内の住宅環境において、今現在複数ある携帯電話キャリアの中で通信可能なのはわずか一社、それも雨天時には電波が入らなくなるという場所があり、災害時を思うと不安だという声がある。本町行政として、このような住民不安の意見をサポートする準備があるか。	
6 串本中学校の災害時避難経路について 災害発生時、中学校生徒相応の人数が一番近い場所から安全に高台に避難できる避難路の整備が必要であると考えられる中、適切な配慮がなされていないという意見がある。配慮はされている、或いは欠けている、いずれの場合においても、行政の考え方について伺いたい。	

通告順 5
通告者 水口 崇

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 業務上のミスと対策 (1) 即応力と再発防止策 (2) 責任の所在と職員教育	町 長

2 安心安全な子育て教育現場 (1) 防犯対策（教室への防犯カメラ設置） (2) 安心安全な給食（オーガニック食材・ネオニコチノイド他） (3) 子供たちの将来（安定した生活と社会貢献・貧困に陥らない・犯罪に巻き込まれない道德教育） (4) 能力に応じて、ひとしく教育を受ける権利の尊重と子供達への応援 (5) 全国学力テスト非公開のメリット・デメリット (6) 小学校建設の検証	町 長 教育長
3 串本町の将来展望 (1) すさみ～串本、串本～太地道路の供用 (2) 主産業の公共工事予算確保・経済展望 (3) 老舗町内事業者の廃業・撤退	町 長

通告順 6
通告者 鈴木 幸夫

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 防災・減災対策について 7月に発生したカムチャツカ半島沖地震を踏まえた、串本町の地域防災計画の検証 (1) 今回の地震・津波の教訓を踏まえた町の初動対応について (2) 避難判断と避難行動の課題について (3) 情報伝達と行動誘導の在り方について	町 長
2 人口減少対策について (1) 串本町における人口減少、少子高齢化の現状、どう認識しているか。 (2) 人口減少対策として町が講じてきた具体策の成果について (3) 国・県と合わせて、今後予定している新たな支援施策はあるか	
3 ロケット関連を活かしたまちづくりについて (1) ロケット発射によるこれまでの経済効果はどのように評価しているか (2) 宇宙産業の地域資源としての可能性について (3) 今後の取り組みと「宇宙アクションプラン」について	町 長 教育長

通告順 7
 通告者 角 將範

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 田並リサイクルセンターの再契約と今後の施策について (1) 破砕機の購入について	町 長
2 学校統合問題について (1) 現在、串本町の小・中学校の統合計画について (2) 串本統合小学校建設問題について (3) 現在、廃校になっている小・中学校の処理について	教育長
3 介護保険料の基準額の設定について 介護保険の基金が2億円以上積み立てている中で、介護保険料の見直しをする際、基金をどう使うか。	町 長
4 串本細田地区の踏切の改良について 数十年放置されている細田の踏切を早急に取り組んでもらいたい。	

通告順 8
 通告者 島野 靖

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 健康寿命の取組について (1) 高齢者になるべく靴を履いていただきたい。 (2) ハンズフリー靴の活用を。	町 長
2 ふるさと納税について この制度をもっと活用できないか。	
3 スケートボードについて 町はスケートボードを禁止しているのか。	

通告順 9
 通告者 吉村 聡一郎

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 小・中学校統合について (1) 町立小・中学校の統合再編について、教育環境整備審議会の答申はどのようなものか。 (2) 統合小学校入札不調になった事で、タイムスケジュールの変更はあるのか。設計変更の考えはあるのか。 (3) 田原小学校統合について、現在の進捗状況は。 保護者、学校、役場の三位一体で取り組むのが肝要と考えるがどうか。	町 長

2 自治体D Xについて (1) 自治体D Xの現状は。(行政サービス面、住民サービス面、庁内整備面) (2) デジタル田園都市国家構想交付金の活用で、交付金事業実績はあるか。将来的な事業を計画する考えはあるか。 (3) 議会をタブレット化にした場合の当局の見解は。	町 長
--	-----

通告順 10

通告者 橋爪 和雄

質 問 事 項 及 び 質 問 要 旨	質問の相手
1 町民に愛されるくしもと町立病院の対応について (1) 基本理念について (2) 基本の方針について (3) 緊急患者に対しての対応について (4) 患者からの電話対応について (5) 目安箱の対応について	病院事業 管理者
2 7月30日の津波による緊急時の避難対応の課題について (1) 地域の避難場所対応について (2) 消防本部の対応について (3) 病院の対応について (4) 串本町民以外の対応について (5) 津波による水源地の影響について (6) 車の渋滞について (7) 食料の確保について	町 長